



No.58

2025 September

[MISA会報 第58号]

- 会長挨拶
- 第14回通常総会・新役員名簿
- 通常総会記念講演会
- 委員会活動報告
- NEW「技術・製品情報」Part14
- 新入会員紹介

■発行／一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 仙台市青葉区上杉1-6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台5F 【TEL】022 (217) 3023 【FAX】022 (217) 3055 【E-mail】misa@misa.or.jp
■URL／<https://www.misa.or.jp> ■企画・編集／広報委員会 ■印刷／ハリオコミュニケーションズ株式会社



第14回通常総会 会長挨拶

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会 会長 **阿部 嘉男**



第14回通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本日はご多用の中、ご来賓の皆さま、並びに多くの会員の皆さまにご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、平素より当協会の活動にご理解とご協力をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

本日の総会では、令和6年度の事業報告および収支決算、さらに本年は役員改選もございます。これらにつきましてご審議いただく予定です。さらに、令和7年度の事業計画および収支予算案についてもご報告申し上げますので、何卒ご承認賜りますようお願い申し上げます。

さて、世界情勢に目を向けますと、ウクライナ情勢は依然として戦火が激しさを増しており、またガザ地区の紛争も解決の糸口が見えない状況が続いております。さらに、米国ではトランプ政権以降、関税政策や保護主義的な動きが加速しており、国際社会全体が混迷を深めているように感じております。

国内におきましても、少子高齢化や人材不足、エネルギー問題といった課題が未解決のままであり、昨今では米の不作や価格の問題も浮上するなど、経済的な不安定さが増しております。

このような状況下において、私たちの情報サービス業界は、デジタル技術の進展に伴い、生成AIやDX（デジタルトランスフォーメーション）などが急速に普及・拡大しております。現在では「生成AI」からさらに進んで、「AIエージェント」が新たなキーワードとして注目されつつあります。

政府は「デジタル社会の実現に向けた重点計画」に基づき、行政のデジタル化や産業界におけるDXを推進しております。宮城県においても、村井知事のもと「みやぎDX推進ポリシー」が策定され、県全体としてDXを推進し、産業振興や行政サービスの向上を目指す取り組みが進められております。

また、東北大学では大型放射光施設「ナノテラス」が

稼働を開始し、さらに「国際卓越研究大学」として日本で唯一選定されるなど、仙台・宮城が学術・研究の分野でも注目を集めております。

このような社会経済状況の急速な変化の中で、私たちIT企業が従来のシステム開発やサポート業務にとどまっていたよいか、という問いかけが生じております。今後はそれだけでは通用しない時代になってくるのではないかと危機感を持っております。

今後は、地域経済を支える基盤産業として、私たちの果たすべき役割がこれまで以上に重要になってくると感じております。

本年度のMISAの活動は、「第9次中期事業計画」の最終年度にあたりますので、これまでの取り組みを総括するとともに、新たな課題への対応を進めてまいります。

また、来年度には、MISAは創立30周年を迎えます。これを機に、会員企業間の連携をさらに強化し、他団体との協力も視野に入れながら、MISAの持続的成長の在り方について考え、具体的な取り組みを進めてまいりたいと存じます。

情報サービス産業は地域の基幹産業であるとの強い意志を持ち、地域経済を支えるとともに、業界としてのプレゼンスをさらに高めていく所存です。引き続き、会員の皆様まのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日は総会終了後、七十七リサーチ&コンサルティング株式会社 首席エコノミストの田口様より、「地域経済の動向と今後の展望」というテーマでご講演をいただきます。また、講演後には恒例の交流会も予定しておりますので、ぜひ有意義な交流の場としてご活用いただければと存じます。

最後になりますが、本日までご参会の皆さまのますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げ、総会開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

（報告事項）

- 第4号議案 令和7年度 事業計画について**
第5号議案 同上 収支予算について

通常総会に引き続き、七十七リサーチ&コンサルティング株式会社 首席エコノミスト 田口庸友氏による講演会「地域経済の動向と今後の展望 ～データで見る課題先進地域の現状と行方～」が開催されました（※講演内容については別掲記事をご参照ください）。

その後、220名を超える出席者のもと、恒例の立食による交流会が催されました。交流会では、新体制の紹介の後、東北経済産業局 地域経済部製造産業課 室長 井元尚充氏、および仙台市経済局イノベーション推進部長 高橋 勝美氏よりご来賓のご挨拶をいただき、続いて河田伸副会長による乾杯の発声をもって懇談に入りました。

午後6時30分過ぎ、飯島新監事の中締めをもって、すべての行事は盛会のうちに終了しました。

令和7年度MISA役員名簿

（各五十音順、敬称略）

役員	氏 名	所属・役職	役員	氏 名	所属・役職
会長 （代表理事）	阿 部 嘉 男	株式会社S R A東北顧問	理 事	柴 崎 健 一	株式会社トレック 代表取締役社長
副会長	新 阿 部 忠 彦 ※1	テクノ・マインド株式会社 代表取締役社長		鈴 木 利 信	株式会社アテネコンピュータシステム 代表取締役社長
	新 河 田 伸	株式会社トインクス 取締役社長		高 橋 貴 紀	株式会社アルファビジョン 代表取締役
	木 村 香 次	日鉄ソリューションズ東日本株式会社 業務ソリューション第1事業部長		高 谷 将 宏	株式会社エヌエスシー 常務取締役
専務理事	九萬原 敏 已	一般社団法人宮城県情報サービス産業協会 事務局長		中 嶋 竜 大	株式会社ナナイロ 代表取締役社長
理 事	伊 藤 正 則	株式会社エスクルー 代表取締役社長	監 事	新 村 上 薫	公益財団法人仙台市産業振興事業団 理事長
	新 小 林 貴 之 ※2	株式会社ラネックス 代表取締役社長		新 飯 島 邦 夫	クオリティソフト株式会社 取締役CIO
	今 野 寿 道	有限会社マインドアクセス 代表取締役		新 柿 沼 清 孝	コミィ株式会社 代表取締役社長
	佐 藤 麻 美	株式会社アイティフラックス 常務取締役			

（注1）新は新任役員 ※1 理事から副会長に就任
 ※2 監事から理事に就任
 （注2）穴澤 芳郎氏、遠藤 和夫氏、菅原 文彦氏は理事を退任。 淡路 義和氏は監事を退任。

来賓挨拶

宮城県企画部 デジタル政策推進監兼副部長 **高橋 寿久 氏**



一般社団法人宮城県情報サービス産業協会 第14回通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

阿部会長をはじめ、役員の皆様、そして会員企業の皆様におかれましては、日頃より本県の情報サービス産業の振興と発展に多大なるご尽力を賜っておりますことに、改めて深く敬意を表します。また、県の各種施策の推進にあたりましても、格別のご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

本日6月12日は、昭和53年に発生した宮城県沖地震の日にあたり、県ではこの日を「みやぎ県民防災の日」と定め、防災訓練を毎年実施しております。併せて、マイナンバーカードを活用したデジタル身分証アプリの運用をはじめ、デジタル技術を活用して県民の命と財産を守る取り組みも進めており、いつ起こるかわからない大規模災害に備えて、万全の体制を整えているところです。

話は変わりますが、皆様は今年10月4日・5日に県内で開催される「第48回全国育樹祭」のイメージソング『緑のたましい』をご存じでしょうか。この楽曲は、村井知事自らがチャットGPTを用いて歌詞を作成し、音楽生成AI「S U N O」により作曲されたものです。知事がパソコンに向かい、わずか15分ほどで制作されたこの曲は、生成AI技術の進化を象徴するものであり、また、デジタル化推進の先頭に立つ知事の姿勢に、私たち職員一

同も大きな刺激を受けております。

生成AIは今や、ビジネスや日常生活のあらゆる場面で身近な存在となっており、その可能性と影響力を皆様も日々実感されていることと存じます。このたびのイメージソングのように、従来の取り組みが新たなデジタル技術により迅速かつ高品質に再構築されていく中で、情報サービス産業協会の皆様にも、これまでにない新しい挑戦が求められていくものと考えております。

こうした状況を踏まえ、県では情報サービス産業の振興に向けて様々な取り組みを進めております。たとえば、新卒者から高度技術者まで、幅広い層を対象としたデジタル人材育成の研修を実施しております。さらに、地場産業とIT企業との交流・連携を促進するポータルサイト「OPEN INNOVATIONみやぎ」では、企業の製品やサービスを紹介できる「お知らせページ」を新たに開設いたしました。まだ登録されていない会員企業の皆様には、ぜひご活用をご検討いただければと存じます。

今後も引き続き、県内情報産業の振興に取り組んでまいりますので、本日までご参会の皆様におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮城県情報サービス産業協会の今後ますますのご発展と、皆様方のご健勝・ご活躍を心よりお祈り申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶

東北経済産業局 製造産業課情報政策・半導体戦略室 室長 **井元 尚充 氏**



東北経済産業局 情報政策・半導体戦略室 室長の井元でございます。本日はこのような場にお招きいただき、誠にありがとうございます。先ほどの講演でも触れられていた「支店経済」について、私どもも問題意識をもって研究しております。かつては東京本社を中心に、秋田や山形などに支店を構え、地域に根差した事業運営がなされていました。しかし、ITの発展により、仙台1拠点で東北全域をカバーする動きが進み、さらにリモート対応が可能となった今、仙台の支店ですら縮小される傾向があります。

この「支店経済」の縮小は地方経済に大きな影響を与え、懸念がありますが、同時に新たな可能性も生まれています。製造業では「自動化」や「少人化」が進展し、従来のオペレーター業務が減少。その代わりに、メンテナンスや運用管理を担う技術者の重要性が高まっています。

特に、ソフトウェアやメカトロ技術に強い人材が、稼働中の設備に対して定期的に保守を行う役割を果たすようになっており、メンテナンスの領域が「メカ」から「ソフト」へと移行しつつあります。これは、IT企業やソフトウェアベンダーの皆様にとって、大きなビジネスチャンスとなる新市場であると感じています。

もう一つ、重要なテーマとして「サイバーセキュリティ」を挙げたいと思います。この分野は長らく課題と

されながらも、十分に普及してこなかった領域です。しかし今、改めてその必要性が高まっており、国としても対策の強化を進めています。

皆様の中には、企業向けにUTM（統合脅威管理）を提供されている方も多いかと思いますが、ユーザー企業側では、それを「単なる機器の設置」と捉えているケースもあります。しかし、UTMは見えないところでセキュリティの重要な役割を果たしており、「ステルスセキュリティ」として再評価されるべき存在です。

実際に、ある電力会社がスマートメーターの情報を活用し、災害時に「住民がその建物にいたかどうか」を把握できるシステムを開発しました。ところが、そのシステムがハッキングされ、不在情報が空き巣に悪用されるという事態が発生。結果としてサービスは中止となりました。

こうした例からも、サイバーセキュリティは今後のビジネス展開において欠かせない要素であり、皆様のサービスにおける競争力ともなります。UTMやセキュリティ関連製品の提案を「付加価値」として前面に出していくことが、今後ますます重要になると考えております。

情報サービス産業の皆様には、これからの製造業、地域経済を支える中核として、引き続き大きな期待が寄せられています。皆様の今後のさらなるご発展を心より祈念申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。



仙台市経済局 イノベーション推進部長 **高橋 勝美 氏**

来賓挨拶

本日、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会様におかれまして、第14回通常総会を盛大に開催されましたこと、心よりお祝い申し上げます。また、これほど多くの皆様にご参集された交流会にご招待いただき、大変光栄に存じます。

ご参会の皆様には、日頃より宮城県内における情報サービス産業の振興、さらには地域経済の活性化に多大なるご貢献をいただいております。これまでのご尽力に対し、改めて深く敬意を表するとともに、仙台市の市政運営にもご理解・ご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、現在、人口減少の進行とともに人手不足が顕在化し、加えて物価高騰など、いわゆるコストプッシュ型の経済環境が地域経済にも大きな影響を及ぼしております。このような激しい環境変化の中にあって、デジタル技術の活用は、生産性の向上、収益力の強化、働き方改革、そして人材確保といった分野において、大きな貢献が期待されております。まさに企業経営において不可欠な要素となっていると認識しております。

こうした状況を受け、仙台市では令和6年に「仙台経

済COMPASS」という新たな経済成長戦略を策定いたしました。この戦略におきましては、DX（デジタルトランスフォーメーション）による経済成長と暮らしやすさの向上を重点プロジェクトの一つとして掲げております。

この方針に基づき、仙台市では、地域企業を対象としたAIやデータの利活用による新事業創出支援、AI関連資格取得のための補助、さらには人材育成の観点からマイスター・ハイスクールとの連携や合同企業説明会の実施など、幅広い施策を展開しております。こうした取り組みを着実に進められているのは、ひとえに本日まで出席の会員企業の皆様のご協力のおかげと、深く感謝申し上げます。

今後も、仙台・宮城のみならず、東北地域全体の活性化を目指し、皆様とともに力を合わせ、各種施策に取り組んでまいりたいと考えております。引き続き、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮城県情報サービス産業協会様の益々のご発展と、ご参会の皆様のご健勝・ご活躍を心よりお祈り申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。本日は、誠に改めてでございます。

新役員挨拶

副会長 **河田 伸**



この度、理事・副会長を拝命いたしました（株）トインクスの河田伸（かわだまこと）です。

私は、1985年4月に東北電力に入社し、39年間の大半を電力営業分野に従事しましたが、IT関連の業務に直に携わった経験はありませんでした。2024年4月からトインクスの取締役社長を務めることとなり、東北電力グループの増大し続けるシステム開発案件への対応やDX推進など、多くのMISA会員企業の皆さまに支えられつつ、日々新たなチャレンジを続けています。

もとよりIT業界では“新参者”であり、未だ力不足は否めませんが、MISAの一層の発展とITを通じた地域活性化に向けて、精一杯頑張る所存ですので、どうぞよろしく願ひいたします。

監事 **飯島 邦夫**



この度、宮城県情報産業サービス協会の監事を拝命いたしました、クオリティソフト株式会社の飯島邦夫です。

私は1992年にクオリティへ入社し、日本初のIT資産管理ソフト「QND」の企画、2007年のクラウド型IT資産管理サービスの立ち上げなど、ソフトウェア管理やセキュリティ分野に携わってまいりました。また、1996年より情報システム管理者の勉強会を主宰し、IT化に伴うさまざまな課題解決に取り組んでおります。

当社仙台支社は、セキュリティ製品やAIを活用した情報利活用の研究開発拠点として位置づけられており、地域企業の皆さまと共に新たな価値を創出することを目指しています。監事として、MISAの発展と宮城県の情報産業のさらなる活性化に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事 **村上 薫**



この度、遠藤前理事の退任に伴い、理事を拝命いたしました公益財団法人仙台市産業振興事業団の村上薫です。

人口減少や少子高齢化など社会情勢が厳しさを増す中、働き方の多様化などに代表される社会構造の変化、経済の不確実性やグローバル競争の激化、そしてAI・クラウド等の急速な技術進展は、仙台・宮城地域の産業に大きな転機をもたらしています。こうした変化を的確に捉えながら、産学官の連携を一層深め、地域企業の持続的な発展と人材育成に取り組んでまいります。

協会の皆様とともに、新しい価値を創造し、宮城の未来を切り拓いていけるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

監事 **柿沼 清孝**



この度、MISAの監事に就任いたしました、コミィ株式会社柿沼でございます。

弊社を立ち上げて15年になりますが、まだまだ若輩者であり、皆様にご指導いただく立場だと感じております。

MISAの健全な運営とさらなる発展に貢献できるよう、これまでの経験を活かしつつも、謙虚な姿勢で職務に邁進する所存であり会員の皆様と対話を重ね、信頼関係を築きながら、MISAの発展に貢献してまいります。

皆様のご期待に沿えるよう、誠心誠意、職務を全ういたしますので、どうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

第14回通常総会 記念講演会

「地域経済の動向と今後の展望」 ～データで見る課題先進地域の現状と行方～

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

首席エコノミスト（調査研究部副部長）

たぐち
田口

やすとも
庸友氏



第14回総会に引き続き、記念講演会が開催されました。講師として、七十七リサーチ&コンサルティング株式会社首席エコノミスト田口氏をお招きし、「地域経済の動向と今後の展望」と題してデータから見えてくる地域課題を鋭く指摘し、将来へ向けた提案もいただきました。講演の概要は以下のとおりです。

（講演会資料はMISAホームページに掲載中 <https://www.misa.or.jp/post/detail/id/1028/>）

1. 県内景気動向から

県内景気の現状を「足踏み」しているとみており、特に雇用や個人消費に弱さがみられます。停滞感の要因は物価高と人手不足であり、これまでのように「不景気＝需要不足」ではなく、供給不足（制約）が景気の重しになっています。

今後は、①トランプ関税の影響、②賃金・物価と個人消費の動向、③設備（建設）投資の動向、④人手不足・雇用の動向などがカギです。

トランプ関税の影響ですが、県内の米国向け貿易は県内総生産の1％程度で直接的影響は限定的ですが、海外・国内景気や企業業績の低落を通じた間接的影響は時間をかけて生じてくるでしょう。

また物価動向では、昨夏以降の米価が「上昇第2波」を牽引しています。先物相場や業者の先行き価格見通しもやや高止まりしており、ほかにも電気代などエネルギー価格が高いことなどが家計の可処分所得を押し下げ、個人消費に弱さがみられています。春闘では高い賃上げ率の実現していますが大企業中心のもので、県内では勢いがなく、「物価と賃金の好循環」は地方では絵に描いた餅です。

2. 県内経済・産業構造の現状と課題

県内経済を直近データで見ると、人口や経済規模などから全国シェア1.7％、都道府県14位が宮城県のポジションです。これから外れた県経済の特徴で、高齢化率・漁業・商業・建設投資などでは優位性がある一方、製造業や雇用では劣後しており、特に「一人当たり県民所得」では全国28位と低位です。県内経済の特徴は、①支店経済・仙台と地域格差、②学都・商都の功罪、③集積と課題のモノづくり産業、④逆風の基幹産業・水産、などが挙げられ、総じて「稼ぐ力が弱い経済」と言えます。

圧倒的シェアの仙台は全国一の支店経済でもあり、様々な域外からの投資が経済を活性化させている一方、本社還流など流出所得も大きく、また商業や飲食サービスなど域内の人口規模に依存した非基盤産業が中心で、総じて労働生産性が低いです。また、人口当たり学生数

は多いですが、県内就職率は低下傾向です。地元他希望する就職先がない、稼ぐ力が弱いため賃金格差などから首都圏への流出は止まりません。

近年、就職先として情報通信業が人気で、情報処理・通信技術者が増えています。県内の情報通信、とりわけ情報通信サービスは事業所・従業者数や一人当たり売上高などにも優位性があり、課題の「稼ぐ力」を底上げできる期待の産業と言えます。

3. 人口減少社会の現状と展望

地域経済の課題はそのほとんどが人口の問題だと一般的には考えられています。そのため、地方創生1.0では「定住人口」にこだわり、減少する人口を自治体間で奪い合う不毛な競争となりました。人口減は若者が出ていくイメージが強いですが、いまや東北はその9割が自然減です。少子化の結果ですが、結婚した夫婦の子供の数は約半世紀、概ね2人前後で変わらず、減ったのは婚姻数です。人口当たりの婚姻数は都市部ほど高く、地方では低い若い男女が多いから当然で、地方に少子化対策としての婚姻対策を強いるのは酷です。少子化対策は国が責任をもってやるべきです。

石破政権肝煎りの地方創生2.0では「楽しい日本」「楽しい地方」が掲げられています。失笑する向きもありますが地方の本質を突いています。地方にはヒト・モノ・



カネ・情報など様々なリソースが不足していますが、一番足りないのは「楽しさ」かもしれません。福岡と仙台的女性の人口流入をみても経済要因だけでは説明できな

い格差があります。ヒト・モノ・カネは楽しいところに集まる、これからの地方はそれを経営や政策に「楽しさ」という観点を入れる必要があると思います。

＝講師プロフィール＝

○略歴

1975年2月 秋田県西目町（現：由利本荘市）生まれ

1990年 西目町立西目中学校卒業

1993年 秋田高校卒業、東北大学法学部入学

1997年 東北大学卒業、七十七銀行入行・長町支店配属
東京支店、仙台市内営業店（南小泉支店・河原町支店・名掛丁支店など）で融資業務を担当、本部では調査部調査課・地域開発部調査課で経済調査業務を担当

2018年7月 七十七リサーチ&コンサルティング株式会社設立と同時に同社出向、現在に至る

※おもな業務経歴、融資業務歴：約10年、経済調査歴：約10年 ほか

＜公職・対外活動等＞

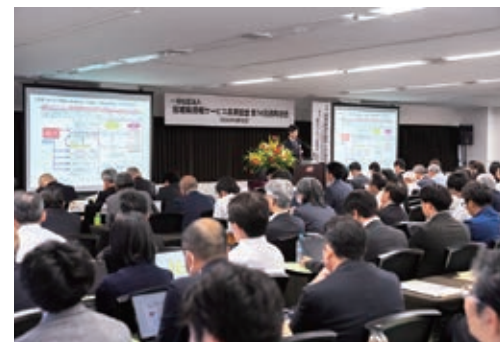
・仙台市中小企業活性化会議 委員（2021年度～）

・河北新報「読者と考える紙面委員会」 社外委員（2022年度～）

・「河北いぐね倶楽部」（上場企業等の東北地区代表者の会合） アドバイザー（2022年度～）

・河北経済研究所のシニアフェローとして「ビズラボコラム」を河北新報に寄稿（2022年10月～）

・福島イノベーション・コースト構想推進分科会委員（2023年11月～）



より、そう、こちら。

東北電力グループ

I T で、
 感動を、
 ともに。

私たちTOINX（トイックス）は、ITで実現する新たな価値を社会に拡げ続けます。

ともに手を取りあい、どんな時も誰よりも近くで、しっかりと支え、キッチリ守ります。

さらに、一歩踏み込んだ提案をし、期待をこえる感動を届けます。

株式会社トイックス

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央二丁目9番10号 セントレ東北

TEL 022-799-5555 FAX 022-799-5561

委員会報告

2025年度Misaliy女性交流会

経営委員会

- 開催日 2025年7月16日（水）15:00～17:30
- 講師 石川 ひろみ 氏
- 参加者 8社21名

会員企業に所属している女性を対象としたスキルアップの場、そして女性同士の情報交換を提供することを目的として開催しています。

今回はパーソナルカラーに合わせたメイクレッスン。参加者からも大変好評で、実践的かつ楽しい学びの時間となったようです。講座終了後はお茶とお菓子でティータイム交流会をし、他の会社の女性と情報交換出来てうれしかった等の感想をいただきました。



委員会報告

第22回MISA会長杯フットサル夏大会

福利厚生委員会

第22回MISA会長杯フットサル夏大会を6月15日（土）MIFA Football Park Sendaiにて開催しました。初参加チーム含め、参加14チーム総勢150名と活気のある大会となりました。

午前は予選グループリーグを行い、午後からは上位・下位のチームに分かれて決勝トーナメントを行いました。上位トーナメントの結果は予選リーグから決勝まで負けなしで(株)テレコムリサーチが3連覇優勝を収めました。

試合後は恒例のお楽しみ豪華抽選会、参加全チームでの集合写真を撮影し、盛況のうちに大会を終えることができました。

ご参加いただいた皆様、応援に来ていただいた皆様、有難う御座いました。

引続き皆様が安心・安全にお楽しみ頂ける楽しい大会となるよう委員会一同趣向を凝らして参ります。次回は10月に秋大会を予定しております。ぜひ多くのチームの参加申し込みをお待ちしております。



◆ 上位トーナメント結果 ◆



(株)テレコムリサーチ



SCSK Minori ソリューションズ(株)



(株)コーディアルコンサルティング&ソリューションズ
(株)アート・システム
連合チーム



(株)トインクス

委員会報告

第48回MISA親睦ゴルフ大会

経営委員会

- 開催日：2025年4月12日（土）
- 場 所：西仙台カントリークラブ

第48回MISA親睦ゴルフ大会は、13組48名（内、初参加8名）が参加し、宮城の名門「西仙台カントリークラブ」にて開催しました。

当日は、朝方に降っていた雨も止み、気持ちよくスタートすることができました。

パットニングに苦勞されていた方もいたようですが、日頃の腕前を競い合い和気あいあいと会員間の親睦を深めるゴルフ大会となりました。



【成績】（敬称略）

●個人戦	NET	HC
優勝：山田 孝澄	(73.2)	(28.8) (株)シー・エス・イー
準優勝：植田 太樹	(73.6)	(20.4) (株)テイクス
第3位：井川 智裕	(73.8)	(31.2) (株)シー・エス・イー
第4位：菊田 明洋	(74.4)	(21.6) (株)ソフトエイジ
第5位：酒井竜太郎	(75.2)	(16.8) (株)クロスリード
BG(83)：菅野 直		バイスリープロジェクト(株)
●団体戦（上位3名のNET合計）	NET合計	
優勝：山田 孝澄、安保 真澄、須藤 繁明、中嶋 巖	(227.4)	
準優勝：植田 太樹、酒井 竜太郎、伊藤 元一	(228.0)	
第3位：井川 智裕、星川 俊則、大森 清視、山下 悟史	(231.6)	

委員会報告

2025年度MISA新入社員研修

人財委員会

人財委員会育成Gでは、MISA会員企業の中核となり将来を担うシステムエンジニアの育成を促す事業活動の一環として、「新入社員研修」「新入社員フォローアップ研修」を開催しています。

- ①ビジネス基盤養成：働く姿勢・ビジネスマナーやコミュニケーションなどの人間力育成
- ②システム開発技術者育成：Java・DB・Servletを題材にシステム開発基礎の体系的学習
- ③業務システム開発プロジェクト演習：要件定義からコーディング・テストまで一連の開発工程に取り組む

「②システム開発技術者育成」では、ただの座学演習ではなく、実務を意識したオリジナルカリキュラムを組んでいます。ペーパープロトタイピングを通じて、ユーザの要望の抽出と整理。実在するWebサイトを観察して機能やデータの流れ、業務フローを分析し、それを実現するための構文学習と演習。構文は、講師考案のプログラミングドリルで毎日反復練習。講師陣はドリルの誤答もチェックし早めのフォローを実施。これらを組み合わせて展開したことで、例年に増して参加者の成長や積極性がみられました。

6月20日開催の「③業務システム開発プロジェクト演習」チームごとに模擬ユーザのニーズに応えるシステムを設計・製造し、最終発表会ではその成果と今後の抱負を力強く発表しました。観覧にお越しいただいた関係者の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

新入社員の皆さまの、今後のご活躍を期待しております。



- 開催日 2025年4月2日～6月20日（55日間）
- 会 場 仙台市中小企業活性化センターセミナールーム
- 参加者 ①ビジネス基盤養成 12社57名
②システム開発技術者育成 6社41名
③業務システム開発プロジェクト演習 6社41名

（フォローアップ研修は8月26日・27日開催、9社51名が参加）

※2026年度は、受講企業からのご要望等をもとにカリキュラムを更新のうえ、2025年12月募集開始の予定です。

事務局報告

令和7年度 顧問・参与懇談会 開催報告

8月29日、令和7年度顧問・参与懇談会が「パレスへいあん」にて開催され、20名の参加者が集いました。

冒頭では、阿部会長による開会のご挨拶と乾杯が行われ、和やかな雰囲気の中で会が始まりました。続いて、新役員の紹介、ならびに4大学(東北福祉大、東北学院大、宮城大、東北工業大)からの就職状況報告が行われ、各校の現状と課題について理解を深める機会となりました。宮城大の須栗裕樹教授については、この度、新たに協会の参与としてお迎えしております。

また、テーブルには、故穴澤顧問の好まれた焼酎の牛乳割が添えられ、参加者一同、故人の功績と人柄に思いを馳せるひとときとなりました。その後、参加者の近況報告や来年度の30周年記念行事への思いなど話題は尽きず、最後に伊藤理事による中締めのご挨拶でも、やはり故穴澤顧問の思い出話から哀悼の気持ちを込めて、懇談会は和やかに終了いたしました。

MISAフォトコンテスト
結果報告

MISA会報 第58号フォトコンテストに、会員12名33作品のご応募をいただきました。テーマ：「宮城の〇〇」とし、グランプリ、準グランプリと佳作8作品が決定いたしました。グランプリ作品には商品券、準グランプリ作品と佳作にはQUOカードがそれぞれ贈呈されます。

表紙に掲載
グランプリ
夏の終わりの秋保大滝
(株)SJC
庄子 幸太郎 様

準
グランプリ

コークスクリュー
(株)トイックス
作間 陽一 様



佳 作
(順不同)

夏詣

(株)東北システムズ・サポート
山内 祐治 様



台湾ランタン祭

(株)アート・システム
鹿目 仁 様



榴岡の夜桜

(株)アート・システム
菅原 壮浩 様



宮城県民も勤める鹽竈神社

(株)インターコムR&Dセンター
鈴木 貴 様



二重橋

(株)トレック
柴崎 健一 様



天然記念物の塩竈桜

(株)アート・システム
鳥澤 強志 様



夏の釜房ダムの夕景

Astemo仙台(株)
萱場 史成 様



駒草平の女王

(株)アジェンダST
遊佐 俊彦 様



※受賞作品はMISAホームページに掲載

MISA
Miyagi Information Service Industry Association

会員企業

NEW

技術情報 Part14

感性と品質をデジタル技術で応えるオリジナル商品開発 ～レーザーカットと箔加工によるオンリーワンな記念品・ノベルティ制作～

当社は創業以来、印刷業を基盤に、多彩な表現と高い加工技術を追求してきました。近年ではデジタル技術を駆使し、アクリルや木材など異素材への加工にも力を入れ、レーザーカットや箔転写を駆使した付加価値の高いオリジナル商品を全国へお届けしています。特に、企業やブランド向けの記念盾、販促用ノベルティなど、1点ごとに企画から仕上げまで丁寧に、世界にひとつのオンリーワン製品を生み出しています。

飲食業界向けの制作

事例として、仙台の人気焼肉店「仔虎」様の竹製肉札があります。竹のしなやかな質感と温かみを活かしつつ、ブランドロゴや文字を高精細レーザー彫刻で表現しました。見た目の高級感だけでなく、提供時の演出効果を高めるツールとしても評価をいただいています。こうした“体験を演出する販促品”は、飲食業をはじめ多くの接客業種から引き合いがあります。



レーザー箔転写

新技術として注力しているのが「レーザー箔転写」です。アクリルや紙などに箔を高精度に転写する技術で、従来の箔押しでは難しかった細やかなデザインや曲線も美しく再現できます。特に記念盾では、透明アクリルにレーザー彫刻で細部までデザインを刻み、背面に金箔や銀箔を転写することで、見る角度によって輝きが変わる立体感ある仕上がりを実現しました。式典や周年行事の記念品や販促物など、高級感とオリジナリティを両立させたい案件で高く評価されています。



▲周年記念や永年勤続賞などの盾として

ワンストップで全国へ発信

当社では、こうした製品を全国へスピーディーに提供するため、『デザイン提案から製造・出荷までを一貫して行う「ワンストップ体制」』を構築し、ECデバイス事業部を立ち上げました。オンラインを通じて全国各地からのオーダーを受け付け、個人から法人まで幅広い顧客層に対応しています。また、自社ECサイトや各種SNSを活用して積極的に情報発信を行い、製品の特性や使用シーンをわかりやすく伝えることで、受注から納品までをスムーズに行う仕組みづくりにも注力しています。デジタル全盛の時代においても、手に取った瞬間に感じられる素材の質感や、職人技による細やかな加工は、人の記憶に長く残ります。当社は今後も、印刷・加工技術、そしてデジタル技術との融合をECとSNSによる発信力を独自のものづくりを通して、お客様の思いを形にする製品を全国へ届けてまいります。

有限会社ツダプロセス ECデバイス事業部

(WEB) <https://tsudapro.co.jp/>

(E-mail) info@tsudapro.co.jp



会 員 異 動 状 況 (令和7年5月1日以降の入会関係)

正会員-入会

賛助会員-入会

会員数(正会員……200社 賛助会員……42社)

入会日	会員名(代表者名)	住所 TEL・FAX
5月23日	ITコンサルティング澤虹堂 (代表 大澤 美樹子)	〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-6-1 2F-45 TEL 080-5571-6933
6月1日	(株) Growship (最高執行責任者 大西 佑介)	〒980-0014 仙台市青葉区本町1-5-28 カーニープレイス仙台駅前通6F TEL 050-6883-1866 FAX 050-6868-4868
6月1日	アビームシステムズ(株) (ダイレクター 山中 正人)	〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー17F TEL 022-399-6301 FAX 022-399-6302
5月1日	(株) ジンアース (代表取締役 川崎 雅史)	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-1-10 赤坂ビルディング2F TEL 03-6555-2167
5月15日	(有) ノヴァトレード (代表取締役社長 若林 怜帆人)	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-3-13 601 TEL 03-6822-5999

(敬称略)

令和8年賀詞交歓会 開催予告のお知らせ

- 開催日時 : 令和8年1月16日(金) 15:00~18:00
- 会 場 : TKPガーデンシティ仙台(AER21F)

※正式案内は後日メールにてお知らせいたします。



新事務局挨拶 大澤 美樹子



この度、宮城県情報サービス産業協会の事務局長代理として事務局に加わることとなりました大澤美樹子です。

私は、(株)トインクスで約40年にわたりシステム開発に従事し、退職後は「もっと面白くなる」をモットーにITコンサルタントとして中小企業やNPO法人の支援に取り組んでまいりました。

近年、デジタル化の波は地域社会の暮らしにも深く関わるようになり、我々情報サービス産業が担う役割にも大きな変化が生じています。これまでの経験を活かし、会員の皆様とともに宮城の情報サービス産業界をもっと面白くしていけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編 集 後 記

今年の夏は、仙台市で猛暑日が13回(8月末現在)と、観測史上最多を記録しました。とにかく暑くて、尋常じゃない気候でしたね。在宅ワークだったらエアコン代が心配になるところですが、事務所勤務のおかげで、ちょっとホッとした気持ちにもなりました。

さらに、各地で豪雨による被害も出ており、改めて自然災害への備えが大切だと感じさせられた夏でもありました。

さて、一般社団法人 東京都情報産業協会(IIT)とMISAは、相互に賛助会員として日頃から連携しています。IITさんは、東京都との協力のもと、さまざまな情報交換や事業支援を行っていて、私たちMISAにとっても運営のヒントになる取り組みがたくさんあります。

そんなIITさんの「創立40周年記念イベント」が、7月15日(火)に京王プラザホテル(東京)で開催され、MISA事務局として参加させていただきました。

(イベントURL: <https://iit.or.jp/seminar/event-8702/>)

当日は、元卓球日本代表の石川佳純さんと、フリーアナウンサーの辻よしなりさんによるトークステージ、さらには記念映像の上映やチャリーディング、コンサートが行われるなど、盛りだくさんの内容でした。小池百合子・東京都知事もご登壇され、華やかでお祝いムードいっぱいの素敵なイベントでした。

MISAも来年、いよいよ30周年を迎えます。ただいま記念イベントを企画中で、IITさんのイベントを大いに参考にさせていただきたいと思っています(…まあ、予算規模はちょっと違いますが!)

そして最後に、とても残念なお知らせがあります。

前MISA常務理事・事務局長の穴澤芳郎さんが、病氣療養中のところ、8月26日に享年83歳でご逝去されました。これまでMISAの発展に尽力いただいたことに、心から感謝申し上げます。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(事務局K)